

東京2020フェスティバル（仮称）検討ワーキンググループ名簿

（50音順、敬称略）

文化・教育委員長	青柳 正規	東京大学名誉教授
文化・教育委員	秋元 雄史	東京藝術大学大学美術館 館長
	浅葉 克己	アートディレクター、桑沢デザイン研究所所長
	池坊 専好	華道家元池坊次期家元
	市川 海老蔵	歌舞伎俳優
	今中 博之	社会福祉法人素王会理事長、 アトリエインカーブクリエイティブディレクター
	E X I L E H I R O	アーティスト、プロデューサー
	小山 久美	昭和音楽大学短期大学部教授
	織作 峰子	大阪芸術大学教授
	桂 文枝	落語家
	絹谷 幸二	東京芸術大学名誉教授、文化功労者
	コシノジュンコ	デザイナー
	篠田 信子	富良野メセナ協会代表、喫茶・ギャラリーあかなら代表、 C-プランニング・フラノ代表
	銭谷 眞美	東京国立博物館長
	セーラ・マリ・カミングス	株式会社文化事業部代表取締役、 NPO法人桶仕込み保存会代表理事、利酒師
	千 宗室	茶道裏千家家元
	野村 萬斎	狂言師
	松下 功	東京藝術大学副学長
	宮田 慶子	新国立劇場演劇芸術監督
	村田 吉弘	特定非営利活動法人日本料理アカデミー理事長、 菊乃井主人
	山崎 貴	映画監督
	吉本 光宏	株式会社ニッセイ基礎研究所研究理事
オブザーバー	野老 朝雄	アーティスト
オブザーバー （メディア委員）	夏野 剛	公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会参与 慶応義塾大学大学院政策・メディア研究科特別招聘教授



フェスティバルの方向性について

2017年10月30日



アジェンダ

1. 4つの物語
2. フェスティバルが目指す姿
3. フェスティバルの名称
4. フェスティバルのロゴマーク
5. 検討スケジュール
6. 連携

1.4つの物語①：聖火リレーとともに始まる祝祭感 - キックオフ -

文化の祭典でもあるオリンピック・パラリンピック

聖火とともに祝祭感あふれるプログラムを
オールジャパンで展開

～都道府県とも連携し、全国で実施～



※写真左：提供/Getty Images

TOKYO 2020

1.4つの物語②：大会を象徴するプログラム - 大会直前 -

2020年、
私たちの文化で世界を驚かそう。



※写真中：提供/Getty Images

TOKYO 2020

1.4つの物語③：パラリンピックに向けた機運醸成 – パラリンピック直前 –

様々な背景を持つ人々が交じり合い
分け隔てのない社会を目指す



1.4つの物語④：誰もが参画できるフェスティバル

東京にいなくても オリンピック・パラリンピックに参画できる 全員が日本代表



2.フェスティバルが目指す姿

参画

- 文化の祭典として、全ての人々が日本代表として参画でき、祝祭感にあふれるフェスティバルを目指します。

日本らしさ

- 脈々と続き、洗練されてきた私たちの文化を、オリンピック・パラリンピックの精神と共に様々な形で世界に示します。

卓越性

- オリンピック・パラリンピックならではの、前例にとらわれないプログラムを展開し、世界を驚かせます。

多様性

- 障がいの有無や人種の違いなど、それぞれの個性を認めた上で、分け隔てのない社会を目指します。

レガシー

- 新しいパートナーシップの誕生や若いアーティストの台頭、海外における日本のプレゼンス向上等、大会後のレガシーを創出します。

今後コンセプト（キャッチフレーズ等）を制作予定（例）Have Fun！

3.フェスティバルの名称について

東京2020大会

オール
ジャパン

祝祭感



“東京2020 Nipponフェスティバル”

4. フェスティバルのロゴマーク制作について

ロンドン2012大会では…



ロンドン大会のマーク

左2つ：エンブレム 右：フェスティバルロゴマーク

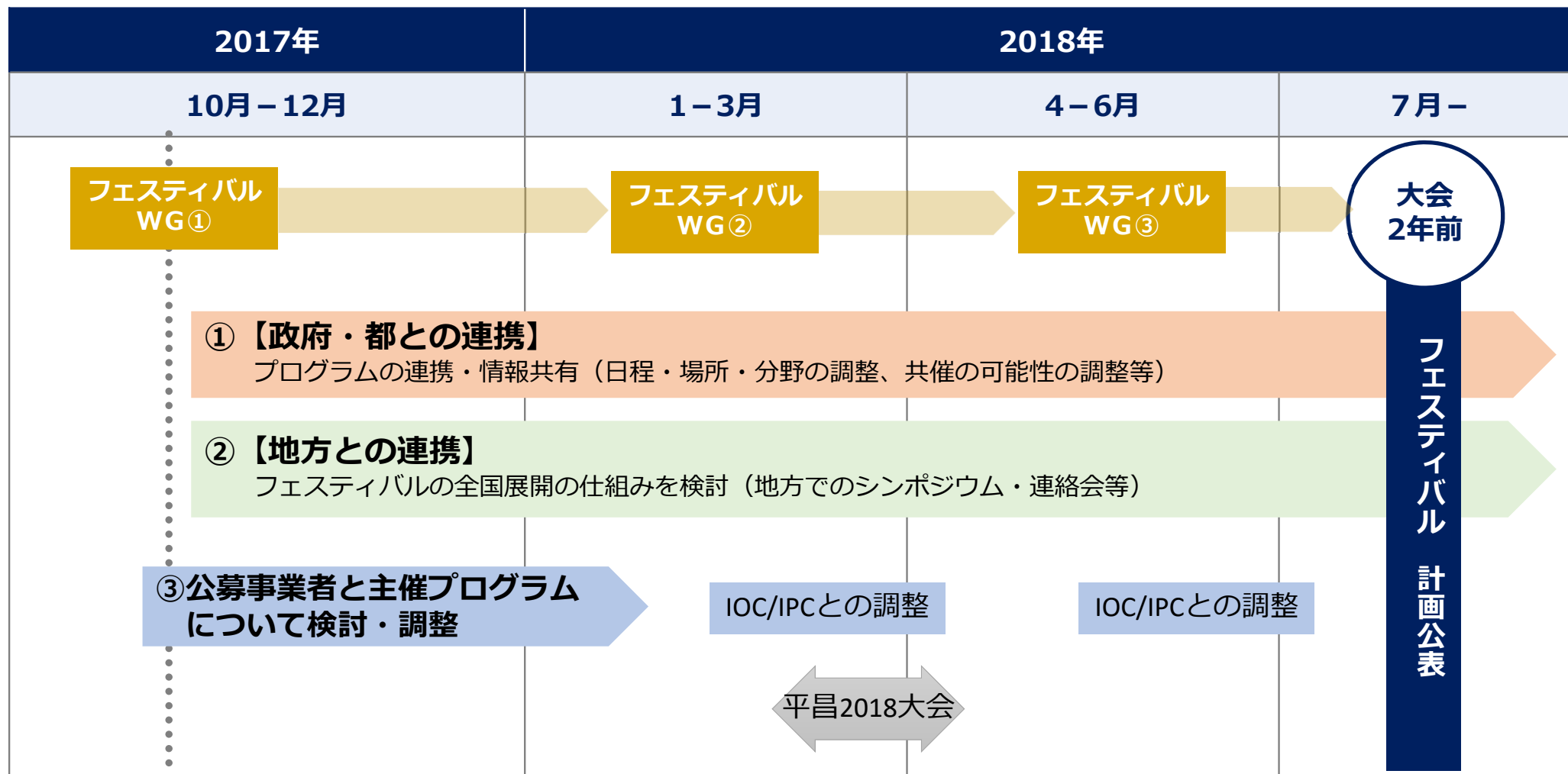
- エンブレムから派生したロンドン2012フェスティバルのマークを制作
- 組織委員会のほか、参画した多くの団体がマークを使用し、全国への広がりをみせた

▶ 東京2020大会では、
フェスティバルの象徴となり、
全国へ広がりのあるロゴマークを目指す

▶ エンブレムの制作者でもある
野老朝雄（ところあさお）氏に制作を依頼



5.検討スケジュール



6.連携：東京2020大会における各プログラムとの連携（イメージ）

2017年

2020年4月頃

7月24日～

東京2020大会の一つの大きな流れ

参画プログラムによる
大会に向けた機運醸成



東京2020 Nipponフェスティバル
の展開

- ・大会の盛り上げを最大化
- ・歴史に残るプロジェクト
- ・様々なステークホルダーの参画
- ・国内外への発信



聖火リレー

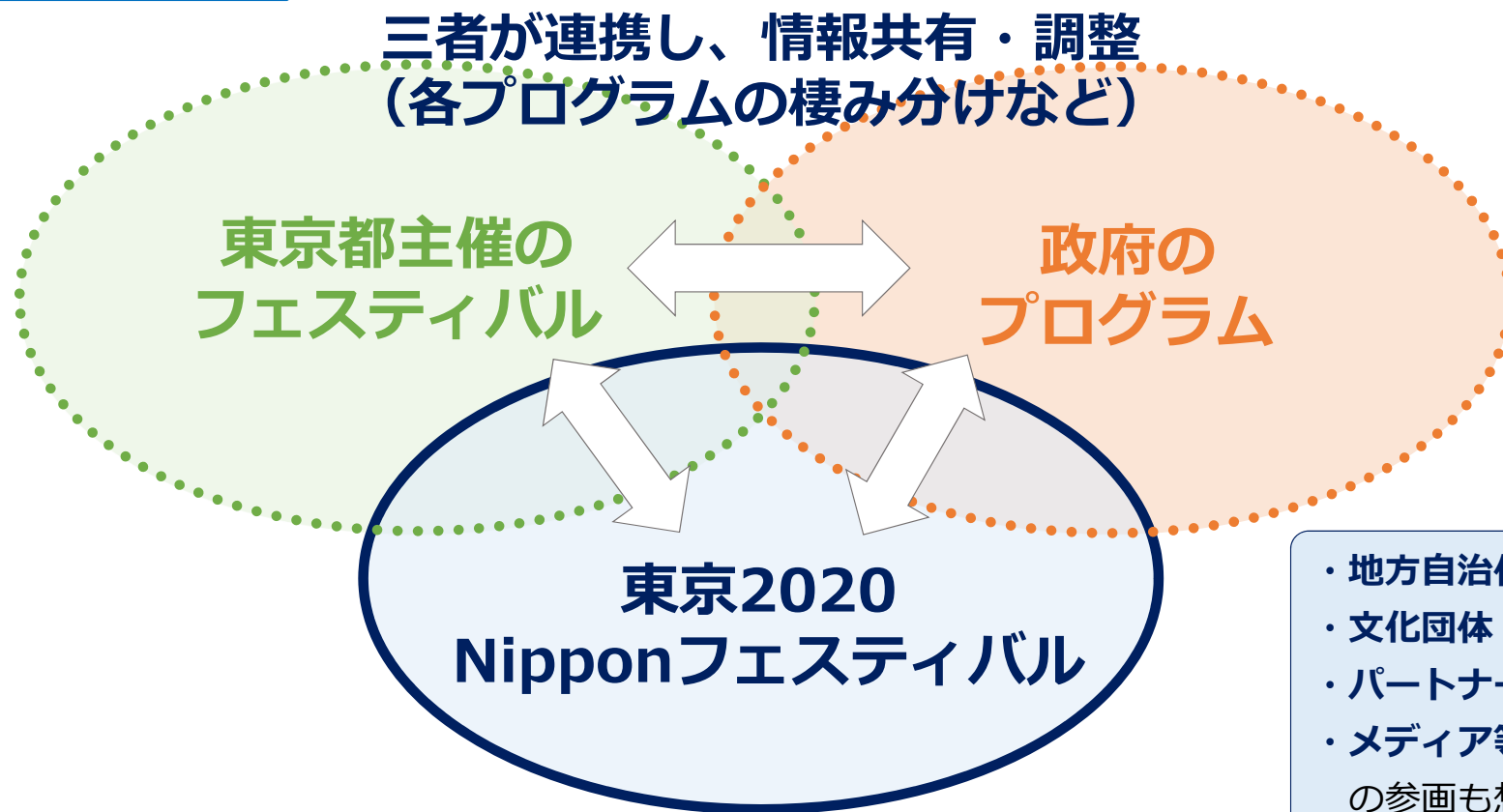
東京2020大会
開会式
閉会式

※写真右：©篠山紀信「東京キャラバン in 六本木」

TOKYO 2020 10

6.連携：ステークホルダーとの連携（イメージ）

大きな枠組み



(参考) ロンドン2012大会との対比

	ロンドン2012大会	東京2020大会
名称	London 2012 Festival	東京2020 Nipponフェスティバル
会期	2012年6月21日～9月9日 (約12週間)	2020年4月頃～9月6日
プログラム数	約300プログラム	東京都・政府をはじめ 地方自治体等との連携により 全国で多くのプログラムを展開予定
聖火リレー との連携	なし	連携によりプログラムを 全国へ展開